

令和4年11月2日

報道関係者各位

山県市

17年ぶりに御開帳 市指定重要文化財「十一面観世音菩薩像」 11月6日（日） 10時～ 観音堂

十一面観世音菩薩御開帳委員会（代表 村瀬 隆彦）は、平成17年以来17年ぶりに観音堂に安置されている市指定重要文化財「十一面観世音菩薩像」を御開帳します。

この仏像は、国指定重要文化財「白山神社拝殿」のある白山神社からみて鬼門に当たる場所に所在しており、白山神社の鎮護の意味を含めて西隣りの観音寺とともに建立され、その守り本尊として安置されたと伝えられています。仏像は木造で、室町時代の作であると考えられています。

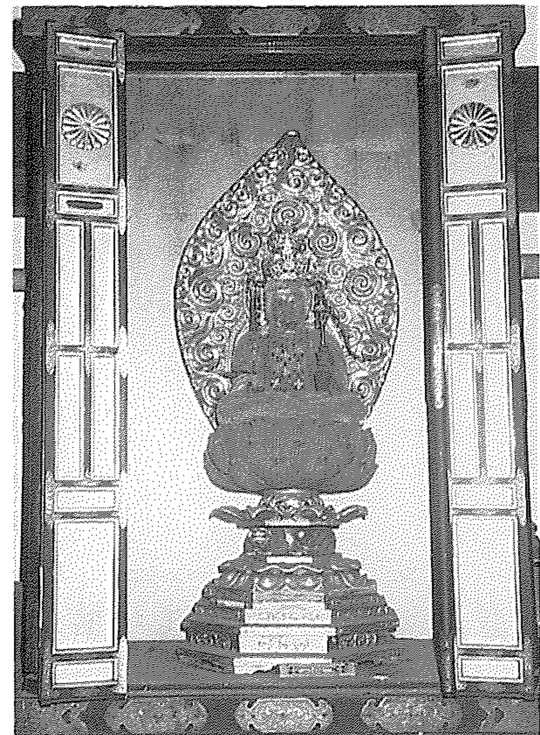
名 称	市指定重要文化財「十一面観世音菩薩像」御開帳
場 所	観音堂（山県市東深瀬1061番地）
日 時	11月6日（日） 10時～
内 容	法要 30分～40分 地域ふれ合いイベント 法要終了後～15時
指定年月日	平成5年3月12日

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市生涯学習課文化財調査室 長屋

Tel : 0581-32-9008 Fax : 0581-22-6851

Mail : shogai@city.gifu-yamagata.lg.jp



十一面観世音菩薩像